

中之島中央公会堂で『防災プログラム』を実施しました！

日 時：2014年8月5日（火）（9：30～12：00）

場 所：中之島中央公会堂

参加者：小学生（児童）と保護者30組 合計60名

今回の見どころ

中之島中央公会堂の夏のイベント「中之島知っとこ探検隊」にて、摂南大学生による防災プログラムを実施させて頂きました。今回は、免震構造である中之島中央公会堂を子供たちにも知ってもらくと、中之島中央公会堂の模型による説明、免震ピットの見学、建物の構造を学ぶ工作プログラム、免震構造を知るための簡単な実験、を行いました。中之島中央公会堂の模型では、模型を分解することで、免震ピットの仕組みが理解できるように工夫しました。免震ピットの見学では、安全確保を第一！に、わかりやすく、ゆっくりと話すように工夫しました。子供たちの誘導には、公会堂のスタッフの皆様にもご協力頂きました。

プログラム実施風景



大会議室(1F)にて、開会のあいさつです。緊張気味？私たちもです。



大会議室(B1)に移動し、模型を用いて中央公会堂の免震階を説明しました。



班ごとに免震階(B2)に移動し、免震構造のレクチャーを行いました。



中集会場(F3)にて、紙を用いた工作プログラムを行いました。



みなさん真剣な様子で、楽しそうに作っておられます。



作った模型を通して耐震構造の重要性を知って頂きました。

プログラム実施結果

今回のコンセプトは、「子供たちに免震建物の仕組みを伝え、建物の耐震構造の重要性を理解してもらう」事でした。最初、子供たちには難しすぎるか？退屈してしまわないか？、との不安もありましたが、みなさん、最初からとても興味を持って私たちの話を聞いてくれました。特に模型を用いた説明は好評で、免震ピット内でもたくさん質問してくれました。また、紙工作プログラムでは保護者と協力して楽しそうに作る姿をみることができました。この防災プログラムを通して、中之島中央公会堂のすばらしさや免震構造の面白さなどを伝えることができたように感じています。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。今回のプログラム実施にあたり、中之島中央公会堂のスタッフの皆様には多大なるご協力を頂きました。心から感謝申し上げます。